

平成27年5月18日

国立研究開発法人森林総合研究所
東北支所、東北育種場
山形県森林研究研修センター

セミナーのご案内

拝啓

時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、森林総合研究所、山形県、岩手県、秋田県、ノースジャパン素材流通協同組合は東北地方における低コスト再造林の技術開発に向けた試験研究「東北地方の多雪環境に適した低コスト再造林システムの開発」（農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業）を実施しております。この研究の成果は、「コンテナ苗の成長と植栽工期」、「伐採と植栽の一貫作業と低密度植栽」をテーマに、これまで2回のセミナーを通じてご紹介してきました。

今回のセミナーでは、別紙の通り、造林作業で最もコストがかかる下刈り作業を対象に、どこまで省力化できるか、実証試験に基づく様々な取り組みをご紹介するとともに、山形県森林研究研修センターのご協力で、ワラビをカバークロップとして下刈りの省力化を図るユニークな実証試験の現地検討会を企画いたしましたので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、会場の都合から、先着順に研究報告は200名様、現地検討会は50名様までを定員とさせていただきます。準備の都合上、別紙参加申込書にご記入の上6月8日（月）までに郵送またはファックスでお送りくださいますようお願いいたします。

敬具

お問い合わせ先： 〒020-0123 盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25
森林総合研究所 東北支所
担当：連絡調整室長 山本
電話 019-648-3930
FAX 019-641-6747